

令和4年度 第2四半期

---

厚生年金保険給付組合積立金 運用状況



## 目次

- ・ 令和4年度 第2四半期運用実績（概要） . . . . . P 2
- ・ 令和4年度 第2四半期市場環境（その1） . . . . . P 3
- ・ 令和4年度 第2四半期市場環境（その2） . . . . . P 4
- ・ 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産構成割合 . . . . . P 5
- ・ 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り . . . . . P 6
- ・ （参考）前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り . . . . . P 7
- ・ 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額 . . . . . P 8
- ・ （参考）前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額 . . . . . P 9
- ・ 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産の額 . . . . . P 10
- ・ 資産運用に関する専門用語の解説 . . . . . P 11

## 令和4年度 第2四半期運用実績（概要）

運用収益額  
(第2四半期)

▲ 10億円 ※総合収益額  
(+ 22億円 ※実現収益額)

運用利回り  
(第2四半期)

▲ 0.44% ※修正総合収益率  
(+ 1.10% ※実現収益率)

運用資産残高  
(第2四半期末)

2,304億円

※ 情報公開を徹底する観点から、四半期ごとに運用状況の公表を行うものです。年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

総合収益額は、各期末時点での時価に基づく評価であるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## 令和4年度 第2四半期市場環境(その1)

### 【各市場の動き(令和4年7月～令和4年9月)】

- 国内債券：**10年国債利回りは、7月下旬から8月下旬にかけて、世界的な景気後退懸念を背景に、一時的に0.2%を割り込む局面もありましたが、主要国の中央銀行がインフレ鎮静化に向けて利上げを継続する中、基調としては利回り上昇傾向となりました。その一方で、日本銀行が従前からの金融市場調節方針を堅持し、連日の無制限指し値オペ等で利回りの上昇を抑えたことから、同行が上限とする0.25%近辺での横ばい推移となりました。
- 国内株式：**国内株式(日経平均株価)は、今春からの大幅円安傾向や、7月の参議院選挙における自民党の大勝を受けて上昇傾向を辿り、8月の半ばには年始以来となる2万9千円台に上昇しましたが、8月26日に、米国連邦準備理事会(FRB)のパウエル議長が、景気後退懸念を背景とした市場の利下げ観測をけん制するタカ派発言を行うと、米国株式に連られる形で下落に転じ、期末には2万6千円台を割り込みました。
- 外国債券：**米国10年国債利回りは、急速な金融引き締めによる景気後退懸念から、3.0%を割り込んでスタートしましたが、堅調な雇用情勢で懸念が後退する中、8月26日のパウエル発言等で利回りの上昇が加速し、期末には3.8%台に達しました。ドイツ10年国債利回りは、世界的な景気減速懸念や、ロシアがドイツへの天然ガス供給を削減したことで、一時、1.0%を割り込みましたが、8月下旬、欧州中央銀行(ECB)高官の大幅利上げ支持発言から利上げ観測が高まると、2.1%台まで上昇しました。
- 外国株式：**米国株式(NYダウ)は、2023年中の利下げ観測が浮上する中、4-6月期の主要企業的好決算等を背景に株価は上昇する場面もありましたが、8月のパウエル発言でインフレ抑制優先の姿勢が確認されると、株価は期末にかけて大きく下落して3万ドルを割り込みました。欧州株式(ドイツDAX)は、7月には米国株高を支えに上昇しましたが、ロシアによる天然ガス供給削減を契機に景気後退懸念が再燃し、期末かけて下落しました。
- 外国為替：**ドル/円は、7月には米国の景気減速懸念の高まりによるFRBの大幅利上げ観測の後退で、一時的に円安修正の動きとなりましたが、FRBのインフレ抑制優先、利上げ継続の方針が示されるとドル高・円安の流れが再燃しました。9月22日には、日本銀行の円買い介入がありました。ドル高・円安の基調は変わりませんでした。ユーロ/円は、概ねドル/円に準じた展開で推移し、7月には一時的に円高に振れる局面もありましたが、ECBの大幅利上げ開始で、期末にかけてユーロ高・円安が加速しました。

### ○ ベンチマーク収益率

	令和4年6月末～ 令和4年9月末
<国内債券> NOMURA-BPI総合	▲0.66%
<国内株式> TOPIX(配当込み)	▲0.79%
<外国債券> FTSE世界国債インデックス (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)	▲1.78%
<外国株式> MSCI ACWI (除く日本、円ベース、配当込み)	▲0.55%

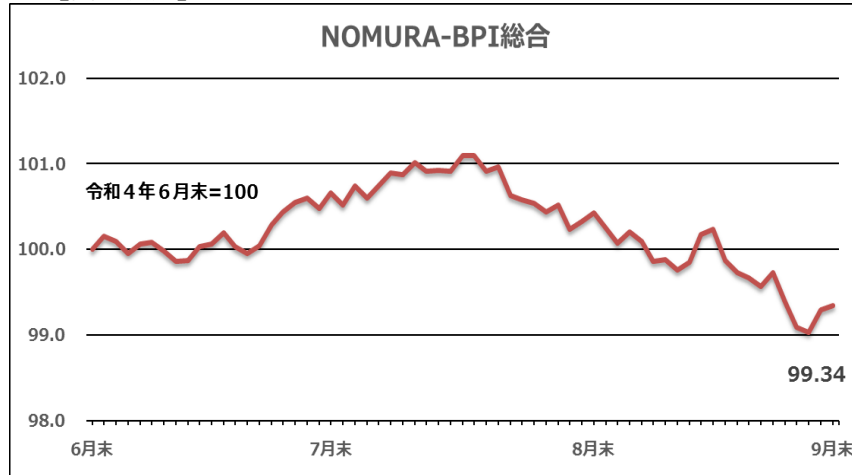
### ○ 参考指標

		令和4年6月末	令和4年7月末	令和4年8月末	令和4年9月末
国内債券	新発10年国債利回り (%)	0.231	0.185	0.226	0.244
国内株式	TOPIX (ポイント)	1,870.82	1,940.31	1,963.16	1,835.94
	日経平均株価 (円)	26,393.04	27,801.64	28,091.53	25,937.21
外国債券	米国10年国債利回り (%)	3.013	2.649	3.193	3.829
	ドイツ10年国債利回り (%)	1.336	0.817	1.541	2.108
外国株式	NYダウ (ドル)	30,775.43	32,845.13	31,510.43	28,725.51
	ドイツDAX (ポイント)	12,783.77	13,484.05	12,834.96	12,114.36
外国為替	ドル/円 (円)	135.72	133.27	138.96	144.74
	ユーロ/円 (円)	142.26	136.16	139.70	141.88

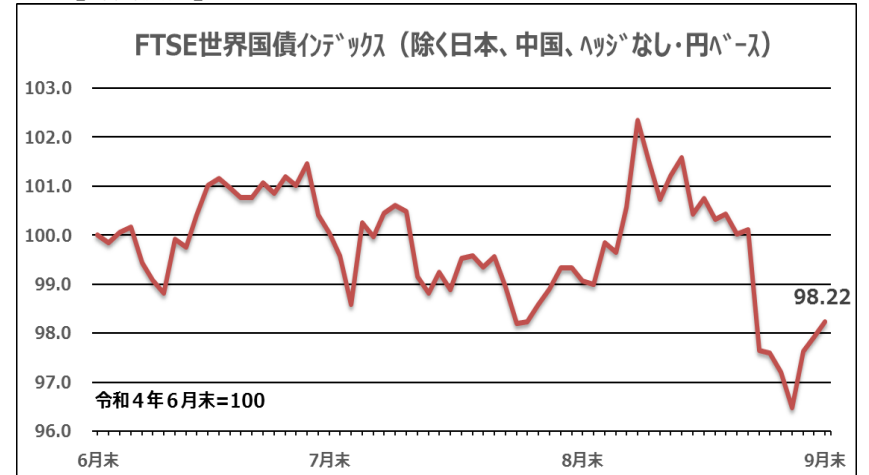
## 令和4年度 第2四半期市場環境(その2)

ベンチマークインデックスの推移 (令和4年度第2四半期) ※令和4年6月末時点の指数を「100」としてグラフ化しています

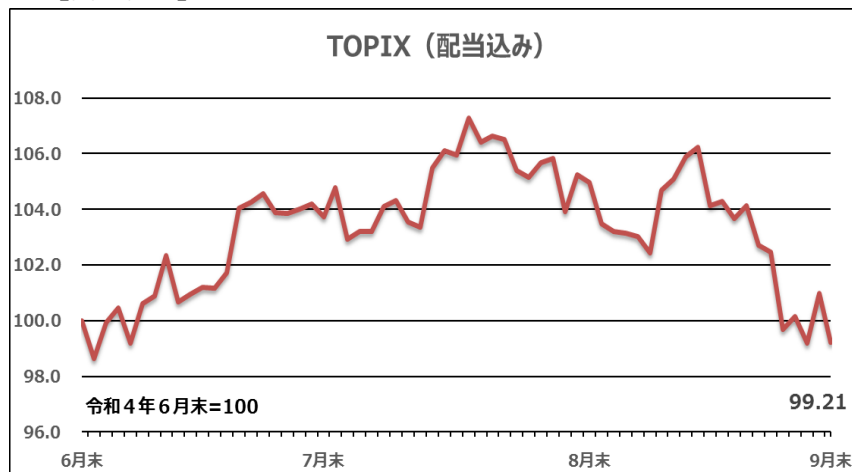
【国内債券】



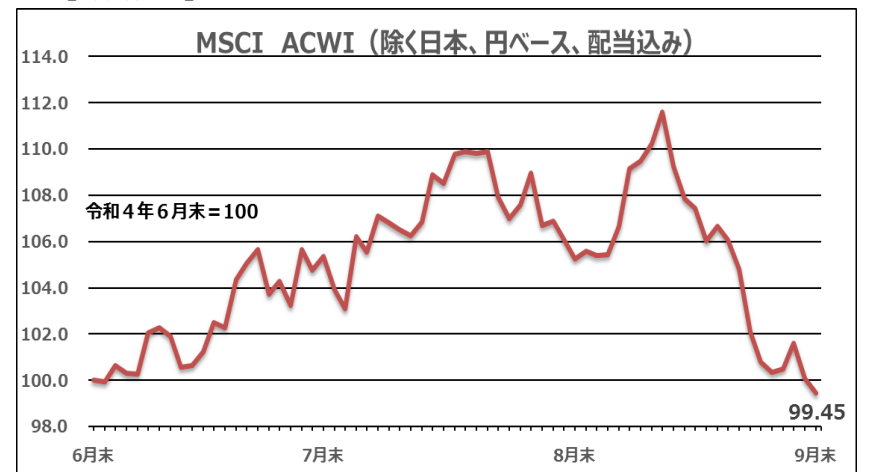
【外国債券】



【国内株式】



【外国株式】

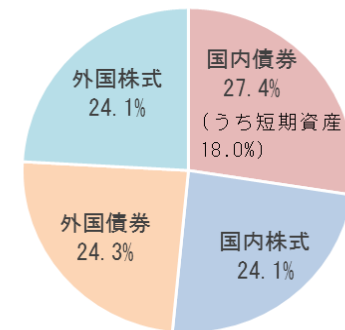


## 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産構成割合

(単位：%)

	令和3年度 年度末	令和4年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.4	20.5	27.4	—	—	25.0
うち短期資産	(13.9)	(10.1)	(18.0)	—	—	
国内株式	24.0	26.3	24.1	—	—	25.0
外国債券	23.9	26.9	24.3	—	—	25.0
外国株式	26.7	26.2	24.1	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0

第2四半期末 運用資産別の構成割合



- (注1) 基本ポートフォリオは、国内債券25% (±20%)、国内株式25% (±12%)、外国債券25% (±9%)、外国株式25% (±11%)です (括弧内は、許容乖離幅)。
- (注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。
- (注4) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。
- (注5) 短期資産は未払金等を考慮しているため、マイナスの数値になることがあります。

## 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り

- 令和4年度第2四半期の修正総合収益率は、▲0.44%となりました。なお、実現収益率は、1.10%です。  
 ○時間加重収益率については▲0.41%となり、資産別では、国内債券は▲0.65%、国内株式は0.20%、  
 外国債券は▲1.77%、外国株式は0.31%となりました。

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲2.29	▲0.44	—	—	▲2.69

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	▲2.39	▲0.41	—	—	▲2.79
国内債券	▲0.96	▲0.65	—	—	▲1.61
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	—	—	(0.00)
国内株式	▲4.34	0.20	—	—	▲4.14
外国債券	2.64	▲1.77	—	—	0.82
外国株式	▲6.52	0.31	—	—	▲6.23

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	2.58	1.10	—	—	3.64

- (注1) 各四半期および「年度計」の収益率は期間率です。  
 (注2) 時間加重収益率は、運用手数料控除前のものです。  
 (注3) 修正総合収益率と実現収益率は、運用手数料控除後のものです。  
 (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考) 前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	3.06	0.99	2.66	▲1.67	4.93

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	3.06	1.08	2.90	▲1.46	5.62
国内債券	0.62	0.12	▲0.03	▲1.25	▲0.55
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	0.20	6.03	▲2.14	▲3.20	0.64
外国債券	1.63	▲0.87	2.52	▲1.34	1.90
外国株式	9.57	▲1.10	10.78	▲0.36	19.60

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	5.16	1.54	1.06	0.81	8.46



## 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額

- 令和4年度第2四半期の総合収益額は、▲10億円となりました。なお、実現収益額は、22億円です。  
 ○資産別の総合収益額については、国内債券は▲2億円、国内株式は1億円、外国債券は▲10億円、  
 外国株式は2億円となりました。

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	▲53	▲10	—	—	▲63
国内債券	▲5	▲2	—	—	▲8
うち短期資産	(1)	(0)	—	—	(1)
国内株式	▲25	1	—	—	▲24
外国債券	15	▲10	—	—	5
外国株式	▲38	2	—	—	▲36

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	51	22	—	—	72

- (注1) 収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。  
 (注2) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。  
 (注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。  
 (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考) 前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	74	24	66	▲42	122
国内債券	3	1	0	▲8	▲4
うち短期資産	(0)	(▲0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	1	35	▲13	▲21	2
外国債券	9	▲5	15	▲8	11
外国株式	59	▲7	64	▲4	113

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	103	32	22	17	174

## 令和4年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産の額

(単位：億円)

	令和4年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	436	433	▲3	637	632	▲6	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(213)	(213)	(0)	(415)	(415)	(0)	—	—	—	—	—	—
国内株式	492	556	64	492	556	64	—	—	—	—	—	—
外国債券	533	569	37	539	560	21	—	—	—	—	—	—
外国株式	395	555	160	405	556	151	—	—	—	—	—	—
合計	1,855	2,113	257	2,074	2,304	230	—	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	令和3年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	514	519	5	734	738	4	635	639	4	628	626	▲2
うち短期資産	(228)	(228)	(▲0)	(446)	(446)	(0)	(347)	(347)	(0)	(342)	(342)	(0)
国内株式	474	590	115	480	626	146	490	612	122	499	591	92
外国債券	552	589	37	555	584	29	558	599	40	565	590	25
外国株式	379	604	225	397	598	201	410	662	252	418	658	240
合計	1,920	2,302	383	2,167	2,546	379	2,093	2,512	419	2,111	2,465	355

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 上記数値(令和4年度)は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。

(注4) 短期資産は未払金等を考慮しているため、簿価、時価共にマイナスの数値となることがあります。

## 資産運用に関する専門用語の解説

- 厚生年金保険給付組合積立金  
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた厚生年金部分の年金積立金です。
- 退職等年金給付組合積立金  
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化の際に新たに創設された民間の企業年金に相当する年金積立金で、退職給付の一部となっています。
- 経過的長期給付組合積立金  
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた旧職域部分の年金積立金です。
- 時間加重収益率  
時間加重収益率は、時価に基づく運用収益に基づき、運用機関が自ら決めることができない運用元本の流出入の影響を排除して求めた収益率であり、その運用実績とベンチマーク収益率（市場平均収益率）との比較により、運用能力を評価することが可能になります。  
東京都職員共済組合では、時間加重収益率の市場平均対比での超過収益率を測定し、運用行動の自己評価と運用受託機関の定量評価に使用しています。  
(計算式)  
時間加重収益率は、次の式により日次の収益率から月次の収益率を算出し、n期間の収益率を算出したものです。
  - ①日次の収益率 = { 当日時価総額 / ( 前日時価総額 + ( 当日の資金追加額 - 当日の資金回収額 ) ) } - 1
  - ②月次の収益率 =  $(1+r_1) (1+r_2) \cdots (1+r_n) - 1$                        $r =$  日次収益率
  - ③n期間の収益率 =  $(1+R_1) (1+R_2) \cdots (1+R_n) - 1$                        $R =$  月次収益率
- 実現収益額  
(計算式)  
実現収益額 = 売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減 ( 当期末未収収益 - 前期末未収収益 )
- 実現収益率  
(計算式)  
実現収益率 = 実現収益額 ÷ 簿価平均残高

- 総合収益額  
 実現収益額に資産の時価評価による評価損益を加味することにより、時価に基づく収益把握を行ったものです。  
 (計算式)  

$$\text{総合収益額} = \text{実現収益額} + \text{評価損益増減 (当期末評価損益 - 前期末評価損益)}$$
  
- 修正総合収益率  
 時価ベースで運用成果を測定する尺度の1つです。総合収益額を、元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。  
 (計算式)  

$$\text{修正総合収益率} = \text{総合収益額} / (\text{簿価平均残高} + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益})$$
  
- ベンチマーク  
 運用成果を評価する際に、相対比較の対象となる基準指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。東京都職員共済組合で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。
  - 1 国内債券
    - ・ NOMURA - BPI 総合  
 野村證券株式会社が作成・公表している国内債券のベンチマークです。  
 ※NOMURA - BPI 総合は、その著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。  
 株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。  
 また、株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、当該指数に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該指数の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。
  
  - 2 国内株式
    - ・ TOPIX (配当込み)  
 東京証券取引所が作成・公表している国内株式のベンチマークです。  
 ※東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数 (TOPIX) の商標又は標章に関するすべての権利は株東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、(株)東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は、本件商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
  
  - 3 外国債券
    - ・ FTSE 世界国債インデックス (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)  
 FTSE Fixed Income LLCが作成・公表している外国債券のベンチマークです。  
 ※このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

4 外国株式

・MSCI ACWI（除く日本、円ベース、配当込み）

MSCI Incが作成・公表している日本を除く先進国及び新興国で構成された外国株式のベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率、いわゆる市場平均収益率のことです。